

第14回全日本マスターズレガッタの中止について

6月3日と4日に開催予定であった第14回マスターズレガッタは、前日夕刻から深夜に亘る豪雨によって戸田漕艇場西側水門（笹目川）より越水し水位が約1.5m以上も上昇したことから大会は中止と致しました。本会にとっても、大変苦渋の決断でございました。

本会のみでなく多くのボランティアの方々への参加も得て、6月1日には準備万端の状況にありました。また、直前まで気象予報士のアドバイスも受けながら当日の朝に判断した次第でございます。

結果として、弁当などは全て発注を完了した状態での中止となってしまい、既に作成済みの多数のメダルをはじめキャンセル不可能な経費が多く発生しました。加えて予定外の費用まで発生してしまいました。気象変動による大会の開催可否の判断に関しましては今回の事象を十分反省し、今後活かしていくつもりでございます。

今回、開催を見込み、遠方から移動された方々には誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。また、悪天候にも関わらず作業に携わっていただいたボランティア、実行委員会、関東漕艇学生連盟の皆さまには心から感謝申し上げます。

本会では事前に頂戴した出漕料に関しまして6月7日に対応を協議し、「出漕料の返金は行わない（借艇料は全額返金する）」ということを決定し、その旨を参加団体の皆さまにお伝えさせていただきました。皆さま方のご理解に深く感謝申し上げます。

今回、大会要項に「気象条件等により大会中止を判断した際の出漕料の返金は行わない」との記載がなかったことにつきましては、これまで天候の急変で大会中止となった事例が少なかったとは言え、明文化を怠ったことを深く反省し、以後の主催大会より要項内の注意事項のなかに明記するよういたしました。

最後に大会決算が確定いたしましたので概略をご報告申し上げます。収入は、出漕料が約9百万円と借艇料が約4百万円の計13百万円でしたが、借艇料につきましては全額返金済みとなっております。今大会の支出は約4百万円以内で収まりましたが、シーズン終了後に予定しているモーターボートやブイ、および一部老朽化した施設や設備に関する修理・更新・整備等が例年以上に発生する見通しであります。収支差額につきましてはこれらの費用や強化費等に充当させていただきますので改めてご理解のほどお願い申し上げます。

来年は宮城県長沼ボート場（アイエス総合ボートランド）での開催となります。関係団体と十分に準備を行い、より良い大会を目指してまいりますので奮ってご参加のほどよろしくお願いいたします。